

虎屋 京都ギャラリー第18回企画展

2018年10月吉日

KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 秋季特別展

明治150年記念 フランス国立ギメ東洋美術館「明治」写真コレクション展

「日本が動いたときー近代黎明期の京都ー」

2018年11月1日（木）～12月2日（日）休館日 11月26日（月）

玉村康三郎「時代祭、平安神宮 大極殿近辺、京都」1900年頃、手彩色

TAMAMURA Kōzaburō, Jidai matsuri parade near Daikyokuden (Heian jingū), Kyoto, ca. 1900, hand-colored print,
© Guimet National Museum of Asian Arts.

京都を舞台とした国際的な写真祭・KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭の秋季特別展として、ヨーロッパにおける東洋美術の殿堂、フランス国立ギメ東洋美術館の「明治」写真コレクションを展示。明治維新の激動を経た京都が、近代に再生していく様子を写した写真をご紹介します。

京都市内の二条城・蹴上インクライン(10/21～12/20)・平安神宮(10/25～12/20)においてもパネル展示を同時開催。市内各所で展示される写真のオリジナルを含め、貴重なオリジナルプリントの数々を展示します。

虎屋 京都ギャラリー第 18 回企画展
KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 秋季特別展
明治 150 年記念 フランス国立ギメ東洋美術館「明治」写真コレクション展

「日本が動いたときー近代黎明期の京都ー」

■期 間■ 2018 年 11 月 1 日（木）～12 月 2 日（日）休館日 11 月 26 日（月）
午前 10 時～午後 5 時 ※入場無料

■会 場■ 虎屋 京都ギャラリー
京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町 400 虎屋菓寮 京都一条店横
地下鉄今出川駅 6 出口より徒歩約 7 分 Tel 075-431-4736

■展示品■ フランス国立ギメ東洋美術館・写真コレクションより
手彩色されたものを含めオリジナルプリント 数十点

■同時開催■ 京都市主催：二条城・蹴上インクライン（10 月 21 日（日）～12 月 20 日（木））
平安神宮（10 月 25 日（木）～12 月 20 日（木））
※ 便利堂コロタイプギャラリーにて、ギメ東洋美術館写真コレクションから
制作されたコロタイプポートフォリオ（『侍（2015）』『茶（2016）』
『愛（2017）』）の展示を開催（11 月 1 日（木）～16 日（金））。

【フランス国立ギメ東洋美術館】

パリにあるアジア美術専門のフランス国立ギメ東洋美術館は、実業家エミール・ギメ(Émile Étienne Guimet、1836-1918)がアジア各地を訪れ収集した品々を中心に、アジア以外で最大の東洋美術コレクションを誇る。ルーヴル美術館の東洋部のコレクション全体が移されて以来、写真コレクションの公開は KYOTOGRAPHIE が世界初。

【共同監修 ジェローム・ゲキエール氏】

フランスのブルジュ国立高等芸術学校で絵画と写真、パリ第 8 大学で写真を学ぶ。
パリの CNAM(国立工芸院)にて情報科学技術を研究。1989 年からフランス国立ギメ東洋美術館の
写真コレクションの学芸員を務め、数々の出版、展覧会企画に携わる。

【共同監修 クロード・エステーブ氏】

視覚文化史研究家、フランス国立東洋言語文化研究所(INALCO)の日本学研究所(CEJ)研究員。

《本件に関するお問い合わせ》

株式会社 虎屋 京都管理部 文化事業課 担当：相田、高木
〒602-0911 京都市上京区一条通烏丸西入広橋殿町 400
Tel : 075-431-4736 Fax : 075-431-1063
E-mail : kyotobunka@toraya-group.co.jp